

No	21	分類	3-(2)-ア	資料名	パクさんと いっしょに	学年	2年	領域	道徳	2-(2)
----	----	----	---------	-----	-------------	----	----	----	----	-------

1 ねらい

- 身近な国の人や文化に関心を持ち、進んでふれあおうとする。

2 趣旨

- 自分の国と異なる文化への関心を高め、ふれあう楽しさに気づかせることは、異文化を理解し尊重する態度とともに、外国人と豊かに共生していくための資質や能力の基礎となる。
- パクさんの人柄にもふれながら、服を着たり、ペンイなどで遊んだりして外国の文化にふれたときの、わたしの思いに気づかせる。
- 体験活動と結びつけながら、様々な国や人々に対する関心をもたせ、日本の文化とともに様々な国や人々の文化を理解し、尊重しようとする意欲を培う。

3 配慮事項

- 「外国人児童生徒にかかわる教育指針」（平成13年発行小学校低学年用『ほほえみ』活用の手引き P.49～掲載）の趣旨に沿って指導する。

4 展開例

学 習 内 容	指 導 上 の 留 意 点
<p>1 パクさんやパクさんの国について知る。</p> <p style="text-align: center;">交流会で、どんなことをしましたか。</p> <p>・チョゴリ ・ペンイ</p>	<p>・導入として、教師自身の外国での体験を話して興味づけをしたり、児童から知っていることを補足的に出させたりしてもよい。</p> <p>・チョゴリ、ペンイの実物を用意すると、さらに効果的である。（資料編 P.48 参照）</p> <p>・外国の文化にはじめて接する児童もいるので、出会いを肯定的に受け止められるように留意する。</p>
<p>2 みんなが夢中になったわけについて話し合う。</p> <p style="text-align: center;">みんなが楽しく、夢中になったのはどうでしょう。</p> <p>・コマ回しが楽しかったから。 ・パクさんがやさしかったから。 ・はじめてのことばかりだったから。</p>	<p>・外国の文化のすばらしさとともに、パクさんの温かい人柄についても目を向けさせるようにする。</p> <p>・服を着せてもらったり、ペンイなどで遊んだりしたわたしの思いに共感させたい。</p>
<p>3 パクさんにまた会えたらいいなと思ったわけについて話し合う。</p> <p style="text-align: center;">パクさんにまた会いたいと思ったのはどうでしょう。</p>	<p>・パクさんとの豊かな交流を心にとめさせるとともに、他の国の遊びなどを紹介して世界の国々にも興味をもたせる。</p>